

2017年5月16日

報道関係各位

泣き声と笑い声が認知症の方の豊かな感情を引き出す  
**赤ちゃん型コミュニケーションロボット「泣き笑い たあたん」を発売**  
介護者とのコミュニケーションの活性化にも貢献

フランスベッドホールディングス株式会社



フランスベッド株式会社(本社:東京都新宿区、代表取締役社長:池田 茂)では、認知症の方にポジティブな感情と能動的な行動を促す、赤ちゃん型コミュニケーションロボット「泣き笑い たあたん」を開発し、2017年5月25日(木)より発売いたします。

「泣き笑い たあたん」は、本物の赤ちゃんを感じさせる大きさや抱き心地、高齢者でも抱えやすい重さを追求したセラピー人形に、手足に触れることで泣き笑いする新たな機能を付加することで、認知症の方に「可愛がりたい」「お世話をしてあげたい」といった感情や行動を促します。本物の赤ちゃんの声をを使用した泣き声と笑い声が、利用者の感情に訴えかけ、ポジティブな感情表現やコミュニケーションの活性化を導きます。

事前のモニター結果では、「使用前と比べて会話が増えた」、「泣いている『泣き笑い たあたん』を自主的にお世話しようとしていた」、また、「気分が穏やかになり笑顔が増えた」、「夜の徘徊がおさまった」などの感想が介護者より寄せられました。介護を受けている方は受け身の生活を送りがちですが、このように「泣き笑い たあたん」と触れ合うことにより、声をかけたり様子を気にかけていたりといった自主性を促し、自立や自信を取り戻す効果が期待されます。また、「泣き笑い たあたん」の利用を通じて認知症の方同士や介護者との会話も増えるなど、介護環境の場における良好なコミュニケーションの構築にも貢献します。

開発の基盤となったのは、ダイバーショナルセラピーと言われる、加齢や障害などにより心身の活性が低下してしまった方に対し、再び自分らしく活き活きとした生活を送れるよう支援するオーストラリアで生まれた専門療法です。

通常、認知症が進むとともに安全が最優先され、自発的な行動やコミュニケーションの機会は



フランスベッドホールディングス株式会社

減り、脳への刺激も失われていきます。ダイバーショナルセラピーは、一人一人の個性や嗜好性に合わせた様々なアクティビティを通して、楽しさや幸福感といったポジティブな感情を引き出し、自らの存在感と自信を取り戻せるようサポートするものです。

ダイバーショナルセラピーとその一環である、人形によって自主性を促すドールセラピーは、認知症の方の豊かな生活の実現を目指し、より多くの介護現場での活用が期待されています。

赤ちゃん型コミュニケーションロボット「泣き笑い たあたん」に関する商品概要は下記の通りです。

### 赤ちゃん型コミュニケーションロボット「泣き笑い たあたん」商品概要



#### 【特長】

1. 手足に触れることで反応する「泣き笑い機能」
2. 本物の赤ちゃんの「泣き声」と「笑い声」を使用
3. 本物の赤ちゃんを連想させる大きさと抱き心地
4. 高齢者が抱きやすい重量と利用者の想像力を広げる表情

#### 【仕様・価格】

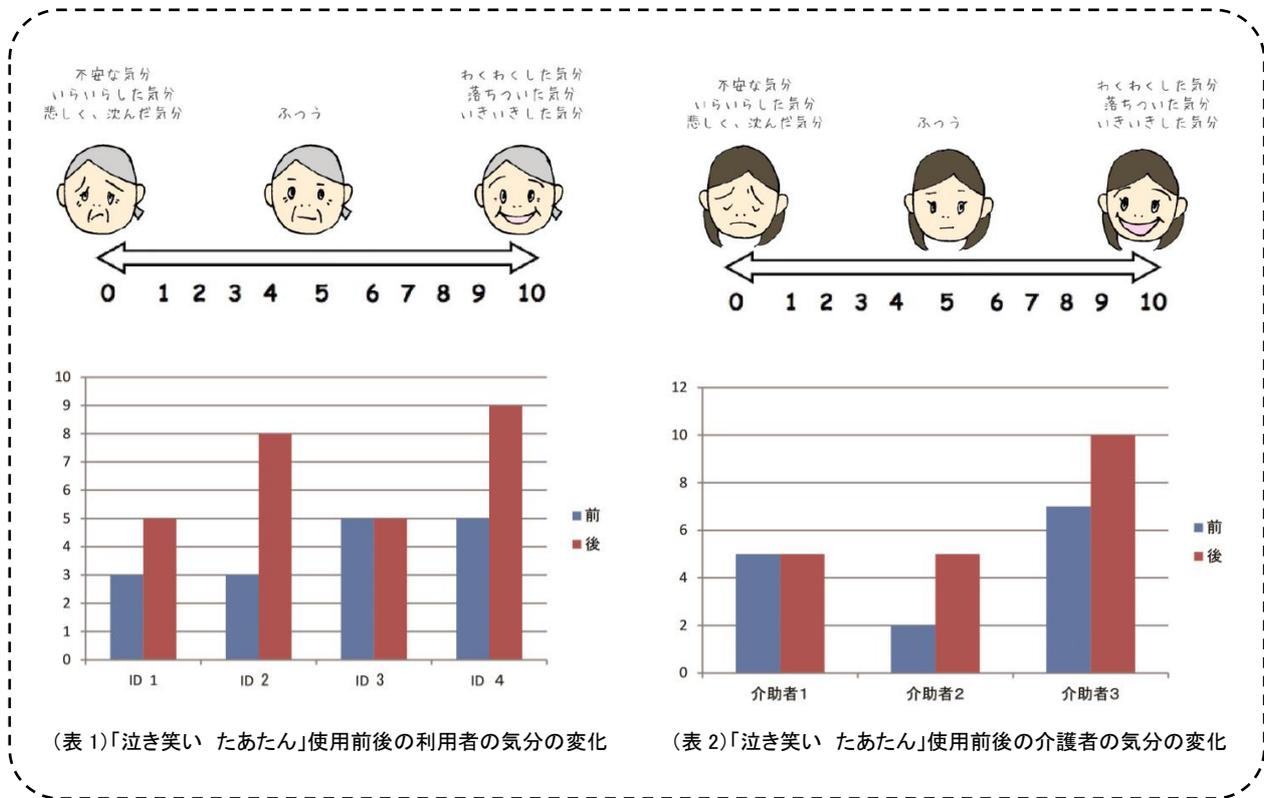
|               |                                     |
|---------------|-------------------------------------|
| サイズ           | 高さ約 47cm                            |
| 質量            | 約 1.4kg                             |
| 材質            | ボディ:布製<br>頭、手先、足先:軟性プラスチック、スリーピングアイ |
| セット内容         | 本体、ベビーコット、枕、ケット                     |
| 電源            | 単 3 電池 × 3 本                        |
| 希望小売価格(税抜/税込) | 14,800 円/15,984 円                   |

【発売日】 2017年5月25日(木)

【製造/販売】 フランスベッド株式会社

【販売先】 フランスベッドが運営する「リハテックショップ」、全国の介護ショップなどを予定

## モニター調査結果 概要



### ■モニター実施概要

- ・実施機関: 特別養護老人ホーム タマビレッジ
- ・実施状況: 同特別養護老人ホーム施設において利用者と介護職員を固定して、「泣き笑い たあたん」使用前後の気分の変化をチェックリストと記述式で記録。
- ・対象者: デイサービス利用者 1 名、入所者 3 名、介護職員 3 名
- ・実施期間: 2017 年 1 月 12 日～2 月 9 日の約 1 か月間

### ■モニター結果

- ・「泣き笑い たあたん」と接した後に、利用者の気分の改善がみられた(表 1)。
- ・「泣き笑い たあたん」を介した利用者とのコミュニケーションの後、介護者の気分もより明るい方に変化した(表 2)。

■本資料に関する報道機関からのお問い合わせ  
 フランスベッドホールディングス(株)  
 経営企画室 広報 IR 課 TEL:03-6741-5505

■本商品に関する読者からのお問い合わせ先  
 フランスベッド(株) TEL:0120-083-413\*  
 ※最寄りの福祉用具貸与・販売事業所につながります